



様々な学び

2学期の行事は概ね終了しました。当然のことですが、12月に入っても授業は毎日行われています。授業では、各教科の学習内容だけではなく、人権課題やキャリア、他者とのやりとりや関わり方等についても学んでいます。

何度かお伝えしましたが、昨年度から新しい学習指導要領となり、「**主体的・対話的で深い学び**」が、これまで以上に重要視されています。

そこで、授業の進め方について研究したり、

工夫したりする、いわゆる『授業改善』を進めています。最近の授業の様子から、いくつか紹介



します。道徳では、『温かい社会の一員として自分にできること』について考えることに取り組みました。実際の生活の中で感じたことや疑問点について仲間と意見を交流しながら、新しい価値観に気づいたり、考えを深めたりしました。美術科では、『骨格のバランスを考えよう』を「めあて」とし、身体の特徴を素早く捉え、クロッキーで短い時間で描き上げることにチャレン

ジしました。英語では、『because を使って、理由や原因を考えよう』と、接続詞を効果的に使って、相手に理由や原因を伝えることをグループで発表し合いました。国語では、『扇を射る時の与一の心情に迫ろう』と、グループでインタビューし合い、古典作品である「平家物語」の登場人物の心情に迫ることに取り組みました。保健体育では、柔道の基本である、前回り受け身について先生からの説明を聞いた後、仲間と相談したり確認したりしながら、練習を進めました。

どの授業においても、生徒たちは生き生きと学習活動に取り組んでいました。また、周りの仲間と楽しそうに対話していました。授業において、「知識」や「技能」を取得することはとても重要ですが、それだけでなく「どのように学ぶか」が、とても大切になります。



「主体的に学習に取り組む態度」では、「知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自分の学ぶ様子を見つめ、その進め方について試したり工夫したりするなど、「学習を調整しながら、粘り強く学ぼうとしているかどうか」が重要視されます。それらを、授業内の姿（学びに取り組む態度等）で見取って評価することが基本となります。

本の紹介『13歳から分かる！プロフェッショナルの条件 ドラッカー成果を上げるレッスン』

監修 藤屋伸二 発行 日本図書センター

ドラッカーは20世紀を代表する経済思想家で、『マネジメント』をはじめとするビジネスマンのバイブルともいえる名著を数多く残しています。『もしドラ』（もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら）が出版されて有名になりましたので、知っている人も多いと思います。

ドラッカーは多くの著書で「成果」をキーワードとしており、次のような言葉を述べています。「**成果を上げられるようになるのに特別な才能は必要ない。ある能力を身につけさせれば、だれでも成果を上げられるようになる。そしてそれは、だれにでも身につけることができる。**」



今回紹介する本は、この言葉の意味を13歳から分かるようにまとめた入門書となっています。

◇プロフェッショナルになるための5つの能力

- 1 〈貢献〉を考える 2 〈強み〉をいかす 3 〈時間〉をコントロールする
- 4 いちばん重要なことに〈集中〉する 5 正しく〈意思決定〉し、実行する

これだけを見ると、むずかしいビジネス書のように感じてしまうかもしれません。しかし、実際の本は、たくさんのイラストがあったり、内容や説明に沿った「ストーリー」が挿入されていたりして、とても読みやすいものとなっています。章ごとに「まとめ」も示されています。

誰だって「成果を上げたい」と思っているはずです。それは大人も子どもも変わりありません。経営者として会社等をマネジメントして成功することだけが「成果」ではありません。勉強や部活動でも、「成果」は上げたいものです。人生を充実させるためのマネジメントは重要です。

本書には、「自分を成長させることの大切さ」や「他者からどのような自分を認めて欲しいのか」といったことが重要であると書かれています。そして何よりも、「人生を豊かにすること」が**一番大切であると書かれています**。そのためには、〈貢献〉〈強み〉〈時間〉〈集中〉〈意思決定〉といったキーワードを、いかに理解し実行するかが重要となります。いきなり、すべてをちゃんとやろうとするのではなく、自分にできそうなことから、一つ一つ取り組んでいけばよいのです。

ドラッカーは、「成果を上げることで、人生を充実させ、本当の幸せを手に入れられるようになる」とも述べています。これから人生を歩んでいく生徒のみなさんはもちろんのこと、「教育」において「成果」を上げたいと、日々奮闘してくださっている先生方にも、読んで欲しい本です。

お知らせ

すでに、学年や担任からお知らせいたしましたが、12月13日（火）～15日（木）の3日間で、三者懇談会を実施いたします。お忙しい中恐縮ですが、2学期の学習や生活の様子についてお知らせするとともに、ご相談する大事な機会ですので、ご来校をよろしくお願いいたします。